

令和4年度

栃木市在宅医療・介護連携推進事業 シンポジウム

# 栃木市の在宅医療について

～ 住み慣れた家や地域で暮らし続けるために ～

栃木市では、高齢者の方々が住み慣れた家や地域で安心して生活することができるよう、在宅医療と介護の連携を推進しています。住み慣れた家で暮らし続けたいと考えている方、在宅医療に興味がある方、栃木市の在宅医療の現状に考えてみませんか？



**入場無料**

申込不要・当日受付

手話通訳あり

要約筆記あり

2023年

日時

**2 / 26** 13:30～15:30  
日 13:00(受付)

場所

とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)小ホール

[〒328-0035 栃木県栃木市旭町 12-16]



講師紹介

医療法人アスミス 蔵の街診療所  
院長 福地 将彦 氏

栃木県小山市生まれ。

医師の道を目指し富山医科薬科大学(現：富山大学)医学部卒業後、富山医科薬科大学附属病院、自治医科大学付属病院勤務。2005年、医療法人アスミス 蔵の街診療所の院長として『24時間365日体制』で地域に根差した在宅医療を展開している。2016年に発足された『栃木市在宅医療・介護連携推進委員会』のメンバーとして、現在も栃木市の在宅医療発展に尽力中！

プログラム

13:30

開会

【司会進行】

栃木市在宅医療・介護連携推進会議 委員長  
医療法人 河口医院 院長 河口 達仁

主催者挨拶

栃木市長 大川 秀子  
一般財団法人とちぎメディカルセンター  
代表理事 森田 辰男

13:50

基調講演

『栃木市の在宅医療について』  
～住み慣れた家や地域で暮らし続けるために～  
蔵の街診療所 院長 福地 将彦 氏

14:15

パネルディスカッション

【パネリスト】

訪問医/訪問看護師/訪問薬剤師/訪問介護員  
介護支援専門員/通所介護生活相談員

15:30

閉会

※発熱などの風邪症状のある方はご遠慮ください。

※マスクの着用・手指消毒をお願いします。

主催：栃木市・一般財団法人とちぎメディカルセンター

問合せ先： 栃木市役所 保健福祉部 地域包括ケア推進課 地域包括ケア推進係

TEL：0282-21-2239

栃木市在宅医療・介護連携支援センター（通称：あじさいセンター）事務局

TEL：0282-21-7196

